

地球惑星科学系（学士課程）

アドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）

地球惑星科学系では、次のような学生を求めます。

- ・自然界の仕組みについて深く知りたいという強い好奇心を有している
- ・自然界を科学的に理解しようとする姿勢と意欲を有している
- ・大学で学習するために十分な学力とコミュニケーション力を有している

アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

【一般入試（前期）】《全類共通》

求める能力と適性を有する人材を選抜するために、高等学校の段階の学力確認を行うとともに、本学で学ぶために必要となる、数学、物理、化学および英語に関わる基礎学力ならびにこれを応用する力、論理的な思考力を評価する試験を行います。

【推薦入試】《1類》

個別学力検査を免除し、大学入試センター試験の成績、出願書類及び調査書を総合的に評価して合格者を決定します。

カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本系では、「ディグリー・ポリシー（修得する力）」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

- A) 講義・演習から構成される授業を通して、地球惑星科学を学ぶための基礎的学力を向上させる学修
- B) 野外巡検・観測・室内実験を通して、地球・惑星・宇宙の諸現象を体感する学修
- C) 理論・数値シミュレーションを通して、地球・惑星・宇宙の諸現象を再現する学修
- D) 最先端の成果を含む専門科目を通して、地球・惑星・宇宙の諸現象を理解する学修
- E) 主体的な取り組みを通して、英語によるコミュニケーション力を向上させる学修

地球惑星科学系（学士課程）

ディグリー・ポリシー（修得する力）

地球惑星科学系では、次のような力を修得することができる。

- 地球・惑星・宇宙の諸現象を理解するために必要な基本的学力
- 複雑な現象に対し時に科学的に理解しようとする探究力
- グローバルかつ科学的な視野をもとにした社会活動ができる科学リテラシー